

クラスの様子【7月号】

●ひよこ組 **【今月の目標】** 安定した環境の中で自分のしたい遊びを存分に楽しむ。

6月には新しいお友達が2人加わり、ひよこぐみさんは全員で6人になりました。

お手伝いに来てくれるライオンぐみさんやりすぐみさんと一緒にキャッキョッといつも楽しそうに遊ぶ澤田りのあちゃん。一足先に幼児食に移行した加藤えみちゃんは「いただきます」としっかり手を合わせてからおもしろいそうにお給食を食べます。毎日元気いっぱい早川ゆうりくんは周りのお友達への興味がとても強く、どんどん自分から関わっていく姿があります。森さくらちゃんは自分の好きな遊びにじっと集中して取り組み、様々なことに対する探究心も高まってきました。6



月から入所の羽田まおちゃんは園での生活にも慣れ始め、保育園でもしっかりとご飯を食べ、よく眠ることも出来るようになりました。同じく6月入所の瀧美しようくんは身体がしっかりとできて、ハイハイもとてもスムーズにできるようになりました。つかまり立ちができて、一人立ち、つたい歩き、トコトコ歩きができるようになってきたりと、どの子も一日一日の成長、発達がしっかりと目に見え、我々担任もとても嬉しい気持ちになります。この子ども達の成長は間違いなく、お互いの姿を見合っていること、一緒に生活するりすぐみさんやお手伝いのライオンさんの姿が大きく影響しているように感じます。この充実した環境を大切にしながら、これからもゆったりと丁寧な生活を送っていけるようにしたいと思います。(安田)

●りず組 **【今月の目標】** 夏の遊びを楽しみ、衣服の着脱も少しずつできるようにする。

6月に入りじめじめとした暑さの中、水や氷・泥遊びをし、様々な感触を楽しむことができました。水を掛けたり、水や氷に自分で触る中で「冷たい」と気持ちよさを感じることもできていました。暑い日には散歩先へコップや水筒を持っていくことで喜んで水分補給をしています。これから本格的な夏の暑さになり、プール遊びも始まるので1人ひとりのペースに合わせ、体調面にも十分気を付けながら楽しんでいければと思います。



生活の中では自分の思いやしたいことを伝えられる子が増えてきていて、活動でも保育士が「今日は何がしたい?」と聞くと「園庭いく」「プープーする」と言葉で伝えたり、指をさして意思表示ができるようになってきました。子どもたち同士でしたいことを話している姿もあるので見守りながら、思いに沿った活動をしていきたいと思っています。

集まりでは歌や手遊びを積極的に楽しみ、「たなばたさま」や「あめふりくまのこ」など季節の歌もすぐに覚えて口ずさんでいます。手遊びも上手にできるものが増えてきて、友だち同士で楽しんでしている様子もあります。歌やダンスが好きな子が多いのでこれからも音楽に触れられる機会をたくさん作っていければと考えています。(平塚)

●うさぎ組 **【今月の目標】** 泥や水など、この時季ならではの遊びを楽しむ。衣類の着脱を自分でしようとする。

「今日何したい?」と聞くとちょうちよやダンゴムシ、でんでんむしやおたまじゃくしなど虫の名前がたくさん出てくるうさぎぐみの子どもたち。いろんな生き物を観察している中で、成長する過程や命の大切さなどいろんなことを感じ取っているように思います。何度かおたまじゃくしを見に田んぼに行くと、大きいおたまじゃくしが増えていたり、足が生えていたり、しっぽのついた小さなカエルにも出会いました。散歩に行く度に成長している虫の姿に驚いたり、何度も通って触ることができるようになったり、自然に囲まれたこの地域だからこそできる体験を大切にしながら、これからもいろんな生き物に触れていけたらと思います。また、6月は暑い日も多く、絵の具遊びや水遊



び・泥んこ遊びなどこの時季ならではの遊びも多く取り組むことができました。冷たい水や絵の具・泥の感触を自分の身体で感じる事ができ、子どもたちは毎回大喜びです。自分で活動を選んでいる中で「どろどろしたい!」「汚れたくないからどろんこはしやん」など、子どもたちがそれぞれ自分の意思を言葉にしながらか選択する姿もあり、いつも驚かされます。これからは子どもたちの言葉を拾いながら新しいことに挑戦したりいろんな体験ができるよう、さまざまな活動に取り組んでいきたいと思っています。(倉田)

クラスの様子【7月号】

●さくら・くぬぎ・とちのき組 **今月の目標** 水や様々な素材に触れて、気持ち良さや心地よさを感じる。

6月に入り、集まりの場で子ども達に1日の活動で何がしたいかを聞いて主活動を決め、その中から一人一人が選択をするようにしました。初めは少し戸惑いもありながら年長児を中心に活動を上げ、その中からどのように決めていくか子ども達同士で相談して決める時間も作りました。沢山の意見が出る中で「椅子取りゲームと爆弾ゲームは集団遊びだから一緒にできるね」「円満寺と真福寺はお散歩で一緒に行けるよね」「虫探しは園庭でしたいから園庭で遊ぶ子と一緒にいいよね」など、皆が出してくれた意見を子どもに問いながらまとめていくと「園庭」「お部屋」「西の広場」「散歩」という大きなくりが出来るようになりました。その中で「園庭で鉄棒したいな」「ポキポキ広場でカエル探す」などそれぞれがしたい事を話すような場面もありました。みんなの前で意見の言える子、友だちの話を聞いているいろいろなことを感じている子と様々です。



ある日、みんなの話し合いの中で自分の思うようにいかず、話し合いの最中に泣き出してしまう子がいました。「どうしたん？」と聞いてみるとみんなの話では散歩と西の広場の両方に行くという話でまとまったけれど、散歩と西の広場を一緒に行くのではなく散歩だけに行きたいという思いがあることを教えてくれました。クラスみんなに「今の話聞いてどう思った？」と聞いてみると「散歩と西の広場を別々にしてもいいと思う」と西の広場と散歩を一緒に行くという意見を出してくれた年中児が提案してくれました。それを聞いた他の友だちも「別々にしようか」と話してくれて散歩と西の広場を別々の活動にすることになりました。みんなとの話し合いの場面で決まっていたけれど、自分はこうだったという思いをみんなに話してくれたことで周りの子も友だちの思いを知ることが出来、その意見に対して周りの友達も真剣に向き合ってくれていました。自分の意見を相手に伝えることで自分の思いを知ってもらえる、伝える大切さを本人だけではなく周りの子も感じてくれているといいなと感じる場面でした。



7月に入り、プール遊びや水遊びの活動が多くなります。水分補給や休息をとりながら活動を楽しんでいけるといいなと思います。(谷口)

